

令和8年度

第3学年国語科年間指導計画・評価計画

月	単元名	時数	評価規準	(1)知識・技能 (2)思考・判断・表現 (3)主体的に学習に取り組む態度	評価方法
5	4 「世界はうつくし いと」	1	(1)	・理解したり表現したりするために必要な語句の量を増し、語感を磨き語彙を豊かにしている。	ノート パフォーマンス評価 テスト
			(2)	・進んで語感を磨き、友達の考えや今までの学習を生かして詩の解釈や朗読をしようとしている。	
	1 深まる学びへ ・「握手」 ・意見を聞き、適切さを判断する ・季節のしおり 春 ・「学びて時に之を習ふ——『論語』から」 ・説得力のある構成を考えよう ・相手や場に応じた言葉遣い ・文法への扉 1 ・漢字に親しもう 1	15	(1)	・理解したり表現したりするために必要な語句の量を増し、話や文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。・情報の信頼性の確かめ方を理解し使っている。・歴史的背景などに注意して古典を読むことを通して、その世界に親しんでいる。・単語の活用、助詞や助動詞などの働き、文の成分の順序や照応など文の構成について理解している。・敬語などの相手や場に応じた言葉遣いを理解し、適切に使っている。	ノート パフォーマンス評価 テスト
			(2)	・文章の種類を踏まえて、物語の展開のしかたなどを捉えている。・文章を批判的に読みながら、文章に表れているものの見方や考え方について考えている。・文章を読んで考えを上げたり深めたりして、人間、社会、自然などについて、自分の意見をもっている。・目的や場面に応じて、社会生活の中から話題を決め、多様な考えを想定しながら材料を整理し、伝え合う内容を検討している。・自分の立場や考えを明確にし、相手を説得できるように論理の展開などを考えて、話の構成を工夫している。	
			(3)	・言葉がもつ価値を認識するとともに、読書を通して自己を向上させ、我が国の言語文化に関わり、思いや考えを伝え合おうとしている。・粘り強く物語の展開のしかたを捉え、学習課題に沿って作品を批評したり、考えたことを伝え合ったりしようとしている。・伝統的な言語文化に関するこれまでの学習を生かして、積極的に語感を磨き、言語文化を大切にしようとしている。・助詞や助動詞の働きなどを進んで振り返り、今までの学習を生かして練習問題に取り組もうとしている。・相手を説得できるように粘り強く論理の展開などを考えて話の構成を工夫し、学習の見通しをもって自分の考えを話そうとしている。・相手に応じた言葉遣いや表現の選び方についてすすんで理解し、今までの学習を生かして練習問題に取り組もうとしている。・人間、社会、自然などについて積極的に自分の意見をもち、今までの学習を生かして考えを伝え合おうとしている。	行動観察
	2 視野を広げて ・「作られた『物語』を超えて」 ・具体化・抽象化 ・論理の展開を意識して書こう ・漢字に親しもう 2	12	(1)	・具体と抽象など情報と情報との関係について理解を深めている。	ノート テスト
6			(2)	・文章の種類を踏まえて、論理の展開のしかたなどを捉えている。・文章の構成や論理の展開、表現のしかたについて評価している。・目的や意図に応じて、社会生活の中から題材を決め、集めた材料の客観性や信頼性を確認し、伝えたいことを明確にしている。・文章の種類を選択し、多様な読み手を説得できるように論理の展開などを考えて、文章の構成を工夫している。	ノート パフォーマンス評価
			(3)	・すすんで文章の構成や論理の展開のしかたについて評価し、情報と情報の関係について深めた理解を生かして、文章にまとめようとしている。・具体と抽象の関係について積極的に理解し、学習した内容を生かして問題に取り組もうとしている。・論理の展開や意見と根拠、それらを結び付ける「理由づけ」などを粘り強く考え、学習課題に沿って説得力のある小論文を書こうとしている。	行動観察
	3 言葉とともに ・「俳句の可能性」 ・「俳句を味わう」 ・言葉の釣り糸を垂らす ・和語・漢語・外来語	10	(1)	・文章の種類とその特徴について理解を深めている。・理解したり表現したりするために必要な語句の量を増し、和語、漢語、外来語などを使い分けることを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。	ノート テスト
			(2)	・表現の仕方を考えるなど、自分の考えがわかりやすく伝わる俳句になるように工夫している。・文章を批判的に読みながら、文章に表れているものの見方や考え方について考えている。	ノート パフォーマンス評価
			(3)	・進んで表現のしかたなどを評価し、学習課題に沿って、鑑賞文を書いたり俳句を創作したりしようとしている。・筆者のものの見方や考え方を積極的に読み取り、学習課題に沿って自分の考えをまとめようとしている。・進んで和語・漢語・外来語を理解し、今までの学習を生かして相手や場面に応じて適切に使い分けようとしている。また、時間の経過による言葉の変化や世代による言葉の違いについて進んで理解し、学習課題に沿って相手や場面に応じた言葉を選んで伝えようとしている。	パフォーマンス評価
7	情報×SDGs ・実用的な文章を読もう	3	(1)	・話や文章の種類とその特徴について理解を深めている。・具体と抽象など情報と情報との関係について理解を深めている。・情報の信頼性の確かめ方を理解し使っている。・情報の信頼性の確かめ方を理解し使っている。	ノート テスト

9 10	情報整理のレッスン		(2)	- 文章の種類を踏まえて、論理の展開のしかたなどを捉えている。 - 文章を批判的に読みながら、文章に表れているものの見方や考え方について考えている。 - 目的や意図に応じて、社会生活の中から題材を決め、集めた材料の客観性や信頼性を確認し、伝えたいことを明確にしている。	ノート
			(3)	- 文章の種類を踏まえて、積極的に情報を読み取り、学習課題に沿って実生活への生かし方を考えようとしている。 - 文章の構成や論理の展開、表現のしかたなどを進んで捉え、学習課題に沿って報道文を比較し、自分の考えをまとめようとしている。 - 積極的に情報の信頼性の確かめ方を理解し、学習したことを生かして問題に取り組もうとしている。	行動観察
	- いつも本はそばに - 読書生活を楽しむ 「私の一冊」を探しにいく - 季節のしおり 夏	2	(1)	自分の生き方や社会との関わり方を支える読書の意義と効用について理解している。	パフォーマンス評価
			(3)	進んで読書の意義と効用について理解し見通しをもって読書を楽しむ活動に参加しようとしている	行動観察
	4 状況の中で 「挨拶」 「故郷」 - 聞き上手になろう - 論理の展開を整える - 慣用句・ことわざ・故事成語 - 漢字2 漢字の造語力	15	(1)	- 理解したり表現したりするために、必要な語句の量を増し、語感を磨き語彙を豊かにしている。 - 自分の生き方や社会との関わり方を支える読書の意義と効用について理解することができる - 具体と抽象など情報と情報との関係について理解を深めている。 - 第2学年までに学習した常用漢字に加え、その他の常用漢字の大体を読み、また、学年別漢字配当表に示されている漢字について、文や文章の中で使い慣れている。	ノート パフォーマンス評価 テスト
			(2)	- 詩を読んで考えを広げたり深めたりして、人間、社会、自然などについて、自分の意見をもっている。 - 文章を読んで考えを広げたり深めたりして人間、社会、自然などについて自分の意見をもっている。 - 目的や意図に応じた表現になっているかなどを確かめて、文章全体を整えている。 - 話の展開を予測しながら聞き、聞き取った内容や表現のしかたを評価して、自分の考えを広げたり深めたりしている。	
			(3)	- 詩の構成や表現のしかたについて積極的に評価し、学習課題に沿って読み深めた詩について、感じたことや考えたことをまとめようとしている。 - 粘り強く文章を批判的に読み、今までの学習を生かして小説を批評したり、自分の考えをまとめたりしようとしている。 - 目的や意図に応じた表現になっているかどうかを粘り強く確認して推敲し、読み手からの助言や、情報と情報との関係についての知識を生かして、書き改めようとしている。 - 慣用句やことわざ、故事成語の意味や使い方について積極的に調べて理解し、今までの学習を生かして短文を作ろうとしている。	行動観察
	5 自らの考えを 「複数の意見を読んで、考えよう—正解が一つに決まらない課題と向き合う」 - 考えを効果的に伝えよう - 漢字に親しもう3 - 文法への扉2 - 聴きひたる 初恋 - 季節のしおり 秋	13	(1)	- 自分の生き方や社会との関わり方を支える読書の意義と効用について理解している。 - 具体と抽象など情報と情報との関係について理解を深めている。	ノート パフォーマンス評価 テスト
			(2)	- 文章を批判的に読みながら、文章に表れているものの見方や考え方について考えている。 - 文章の構成や論理の展開、表現のしかたについて評価している。 - 表現のしかたを考えたり資料を適切に引用したりするなど、自分の考えがわかりやすく伝わる文章になるように工夫している。 - 論理の展開などについて、読み手からの助言などを踏まえ、自分の文章のよい点や改善点を見いだしている。	
			(3)	- 三つの文章を批判的に読むことに粘り強く取り組み、学習課題に沿って自分の考えを文章にまとめようとしている。 - 粘り強く表現のしかたを考えたり資料を適切に引用したりし、学習の見通しをもって批評文を書こうとしている。 - 自分の考えがわかりやすく伝わる文章になるように、粘り強く工夫し、学習の見通しをもって批評文を書こうとしている。 - 学習課題に沿って、積極的に漢字を読んだり書いたりしようとしている。 - 進んで語感を磨き、今までの学習を生かして作品を読んだり自分の考えを述べたりしようとしている。	ノート 行動観察
11	6 いにしへの心を受け継ぐ 「和歌の世界」 「古今和歌集 仮名序」 「君待つと一万葉 古今・新古今」 「夏草—『おくのほそ道』から」 - つながる古典	11	(1)	- 歴史的背景などに注意して古典を読むことを通して、その世界に親しんでいる。 - 長く親しまれている言葉や古典の一節を引用するなどして使っている。	ノート テスト
			(2)	- 和歌の表現のしかたについて評価している。 - 文章を読んで考えを広げたり深めたりして、人間、社会、自然などについて、自分の意見をもっている。 - 文章の種類を選択し、多様な読み手を説得できるように論理の展開などを考えて、文章の構成を工夫している。	パフォーマンス評価
			(3)	- 進んで和歌の表現のしかたについて評価し、見通しをもって鑑賞文を書こうとしている。 - 人間、社会、自然などについて進んで自分の意見をもち、今までの学習を生かして発表したり文章にまとめたりしようとしている。 - 長く親しまれている言葉や古典の一節を引用するなどして使っている。	行動観察 ノート

12	7 価値を生み出す ・「それでも、言葉を」 ・話し合いを効果的に進めよう ・合意形成に向けて話し合おう ・漢字3 漢字のまとめ ・漢字に親しもう4 ・季節のしおり 冬	13	(1)	・具体と抽象など情報と情報との関係について理解を深めている。	ノート パフォーマンス評価
			(2)	・文章を批判的に読みながら、文章に表れているものの見方や考え方について考えている。・文章を読んで考えを広げたり深めたりして、人間、社会、自然などについて、自分の意見をもっている。・進行のしかたを工夫したり互いの発言を生かしたりしながら話し合い、合意形成に向けて考えを広げたり深めたりしている。	テスト 行動観察
			(3)	・言葉や社会、人間などについて粘り強く自分の意見をまとめ、今までの学習を生かして理解したことや考えたことについて話し合ったり発表したりしようとしている。・積極的に進行の工夫とその効果を分析し、今までの学習を生かして話し合いの効果的な進め方について考えようとしている。	ノート
	いつも本はそばに ・本は世界への扉	1	(1)	・自分の生き方や社会との関わり方を支える読書の意義と効用について理解している。	行動観察
			(2)	・文章を読んで考えを広げたり深めたりして人間、社会、自然などについて自分の意見をもっている。	
			(3)	・進んで読書の意義と効用について理解し、今までの学習や経験を生かして、読んだ本や興味をもった本について語り合おうとしている。	
	8 未来へ向かって ・「温かいスープ」 ・「アラスカとの出会い」 ・「律儀な桜」 ・「わたしを束ねないで」	11	(1)	・自分の生き方や社会との関わり方を支える読書の意義と効用について理解している。・理解したり表現したりするために必要な語句の量を増し、語感を磨き語彙を豊かにしている。	ノート パフォーマンス評価
			(2)	・文章を読んで考えを広げたり深めたりして、人間、社会、自然などについて、自分の意見をもっている。・詩を読んで考えを広げたり深めたりして、人間、社会、自然などについて、自分の意見をもっている。	テスト
			(3)	・人間、社会、自然などについて進んで自分の意見もち、今までの学習や経験を生かして批評したり考えを伝え合ったりしようとしている。・詩を読んで進んで考えを広げたり深めたりし、今までの学習を生かして、作品の価値や自分の可能性について考えをまとめようとしている。	
	2 ・三年間の歩みを振り返ろう 冊子にまとめて、発表会をする	3	(2)	・場の状況に応じて言葉を選ぶなど、自分の考えがわかりやすく伝わるように表現を工夫している。 ・文章の種類を選択し、多様な読み手を説得できるように論理の展開などを考えて、文章の構成を工夫している。	パフォーマンス評価 行動観察 ノート

令和8年度 第3学年国語科(書写)年間指導計画・評価計画

月	単元名	時数	評価規準	(1)知識・技能 (2)思考・判断・表現 (3)主体的に学習に取り組む態度	評価方法
4 ～ 7	1 文字を使い分ける	5	(1)	・手書き文字のよさを理解している。・身の回りには文字による多様な表現があることを理解している。・身の回りの多様な表現を通して文字文化の豊かさに触れ、効果的に文字を書いている。・文字文化の豊かさへの理解を深めている。	ノート
			(2)	・手書き文字のよさについて考えている。・	行動観察
			(3)	・積極的に学習の見通しをもって手書き文字のよさについて話し合おうとしている。	パフォーマンス評価
9 ～ 12	2 未来にむかって	5	(1)	・今までに学習した知識・技能を生かして書いている。 ・これまでの学習を理解して書き初めを書いている。	パフォーマンス評価
			(2)	・意図に応じて効果的に書くための工夫を考えている。 ・これまで学習してきたことを踏まえて、文字の役割や現在とのつながりについて考えている。	パフォーマンス評価 行動観察
			(3)	既習事項を生かして、進んで、思いを表す言葉を書こうとしている。	パフォーマンス評価
1 ～ 3					